

最近のスカラー・テンソル理論の発展について

～ Horndeski から DHOST まで ～

東北大学助教の成子篤さんにセミナーをして頂きます。お時間がある方は是非ご参加ください。

講演者

成子 篤（東北大学）



日時

日時：6月27日

場所：物理学第1セミナー室

講演内容

現在、もしくは宇宙初期の宇宙の加速膨張を説明する手だてとして、重力場と結合したスカラー場の理論、いわゆるスカラー・テンソル理論は注目を浴びている。その中でもホルンデスキー理論と呼ばれる理論は、4次元時空で定義され、スカラー場と計量場のそれぞれの運動方程式がたかだか2階微分方程式に従う、最も一般的なスカラー・テンソル理論として知られている。

本講演では、ホルンデスキー理論に至る近年のスカラー・テンソル理論の発展を概説し、時間が許せば、ホルンデスキーを超える理論や、新しいベクトル場の理論を構築しようとするべく最近の試みについても解説する。